

## 会長通信～活動報告～

半田市シルバー人材センター会長の活動報告を「会長通信～活動報告～」として  
会員のみなさま向け、不定期ですが報告させていただきます。

### 令和6年度知多地区シルバー人材センター事務連絡協議会参加報告

- 開催日時 令和6年7月12日（金）15時30分～
- 開催場所 まるは食堂旅館 第1会議室
- 出席者 中村会長、岩橋事務局長

報 告 この会議は、知多半島5市5町のシルバー人材センター会長・事務局長が一堂に会して、情報交換、課題に対する意見交換、知多地区での合同取組検討、愛知県シルバー人材センター連合会役員選出などを目的に毎年7月に開催されている。

- ◇定年延長により、60歳代の入会者が減り会員の高齢化とともに会員数が伸び悩んでいること
  - ◇小規模センターでは運営も苦しいので変革自体が困難であること
  - ◇会員を増やすことも必要だが退会者が出ない方法を検討する必要があること
  - ◇センターの独自事業について運営方法などの情報交換が必要であること
  - ◇仕事の内容に比して、配分金が少ないこと
  - ◇仕事がマニュアル化されていないこと
  - ◇職群同士のつながりや地域とのつながりの検討が必要であること
  - ◇草刈り・剪定については、「事故ゼロ」を目指し、作業スピードは劣るが使用機器を安全なものに交換するなど「安全第一で就業すること」を重視しているため受注数に対応することができないこと
- などの報告がされた中で、
- ◆「座禅教室」や「門松づくり教室」など仕事の提供だけでなく、地域とのつながりや会員同士のつながりをつくり、高齢者の居場所作りにセンターの役割は重要であること。
  - ◆事故が多い草刈り・剪定就業への各センターの取り組みでは、苦肉の策として、就業者の意識改革を目指し、事故を起こした会員に1万円の免責をつけることにしたセンターもあったが、チームリーダー連携・安全講習会・安全装備・パトロールなどの危険回避対策はさらに徹底をしていかなければならないこと
- などを認識できたが、「知多はひとつ」と将来的な展望を提案されたセンターもある中、センター間・行政間の相互援助ができれば、課題解決策の展開も見えてくるのではないかと思われた。

#### 参考資料

行政区分	2023			2022	増減
	全体	女性	比率	全体	
大府市	635	221	34.8	644	-9
東海市	603	206	34.2	561	42
半田市	555	154	27.7	538	17
知多市	544	178	32.7	527	17
東浦町	380	142	37.4	389	-9
常滑市	325	140	43.1	339	-14
武豊町	318	111	34.9	306	12
阿久比町	225	41	18.2	234	-9
南知多町	128	40	31.3	128	0
美浜町	126	31	24.6	121	5
計	3839	1264	32.9	3787	52

※会議にて配布された資料を加工